

## 数学

## Mathematics

MEPLO数学科のカリキュラムは中高の区別なく体系的に整理し、論理的・科学的思考力を高め、効率よく学べるようにしています。とりわけ数学の学習で本質の理解に至るには、定義の正確な把握、定理とその証明の理解が大切です。そのためにMEPLOでは、知的好奇心を刺激するような、より発展的な問題を網羅した独自教材を用いて指導しています。その上で最終的に高3ではテストゼミを通し、実戦的な答案作成能力や入試問題に対応する力を養成しています。

また授業は、適度な緊張感のもと切磋琢磨できる環境で、講師が各生徒の理解度を把握しつつ行います。これらを通じ東大、医学部合格に必要な学力の獲得を確実なものにしていきます。

学年	到達目標
中1	文字と記号を使いこなし、 <u>抽象的思考力を養成</u> 。
中2	証明する知性を育み、 <u>中学数学を完成させる</u> 。
中3	数学的読解力を鍛え、 <u>論理的思考力を高める</u> 。
高1	<u>高校数学の根幹</u> をなす分野を総合的に習得する。
高2	(ⅠA・ⅡB・C) 分野ごとに再構築し融合させる。 (Ⅲ・C) 微分・積分などを通し、 <u>解析的・科学的思考力を鍛える</u> 。
高3	テストゼミを通して <u>実戦的な答案作成能力を鍛える</u> 。

## 英語

## English

クリティカル・エイジ [母語としての言語習得の臨界期の年齢] を越えた後に、外国語としての英語を自由に使いこなせる力を養うことをめざします。

中高一貫教育のメリットを最大限に生かして、中1から『中学の英語』という垣根を取り払い、東大入試で必要とされる英語力は勿論のこと、大学入試以降も自らの支えとなる英語力の習得を目標としてカリキュラムを構成しています。中1・中2は『日本語との違い』を意識させ、文法項目の基礎的な部分を積み上げていき、中3で『文法を完成』させます。高1で『読解力とリスニング力』を重点的に鍛え、高2では英文を読むことを通して『教養 [背景知識]』を深め、『英作文力』を充実させます。高3においては入試を意識し、1年間テストゼミで『減点されない答案』作成力を鍛えます。

学年	到達目標
中1	英語の4技能をバランスよく養うための学習法を習得する。
中2	<u>基礎的な語彙を文法を身につけ</u> 、英語を理解し、使う力を習得する。
中3	大学受験レベルの <u>文法力の完成</u> とそれに基づいた運用力を習得する。
高1	<u>英文法の定着</u> とそれに則った緻密な読み方と作文力を習得する。
高2	本試で戦える水準の <u>英語の受信力と発信力</u> を習得する。
高3	テストゼミを通して <u>実戦的な答案作成能力を鍛える</u> 。